



↑ニュースレターは
こちら



そつそつ、これまでニュー
スレターに掲載してきた
事業者を中心に、地域内
の食と農に関わる事業者
も加え、「食と農を恵る
なんばたマップ」も作成
したんですよ。
ぜひこのマップを片手
に気になるお店にどんど
ん足を運んでいただき、
南畑地域の魅力を再発見
するきっかけとしていた
だければと思います。



「農バル」ってな～に？



農バルって？

南畑地域の活気と賑わ
いを作り出すために始まっ
た新しいプロジェクト
(事業)の名称なんです。
南畑地域の食と農を中
心とした事業者のネット
ワークを作り、農業・商
業等の活性化を図るため
地域内外の市民に南畑の
魅力を知ってもらうため
の事業に取り組んでいま
す。

南畑の特徴である「農
ある暮らし」と「バル」
(人々が集う場所)をイ
メージして付けられました。

きっかけは？

平成30年7月に、当時
の公民館職員と地域活動
をしていた数人で農バル
プロジェクトの立ち上げ
準備会議をしたのがきっ
かけです。

その会議では、「新し
く南畑に越してきた若い
人達が参加して楽しめる
ような企画で地域をつな
げたい」「南畑にどんな
お店があるのか知っても
らうためのマップ作りを
したい」「食歩きをす
るとポイントが付くのは
どうか」「お店紹介に留
まらず、そこで働く人に



②地域の飲食店をPR

令和4年度は、南畑地
域内の飲食店(14店舗)
にご協力いただき、一定
期間内に千円以上、対象
の飲食店で食事をした方
を対象に、「なんばた青
空市場」お楽しみ抽選会
への参加券を発行しまし
た。

抽選会の賞品について
も地域の飲食店にご協力
いただき、お店のメニュー
の引換券や割引券をお渡
ししたので、あるお店で
飲食した後、今度は、抽
選で当たったまた違うお
店に足を運んでもらう：
そんな良い流れや循環を
作ることが出来たと思っ
ます。

③地元メシ

令和6年度からは、な
んばた地元メシ企画も実
施しています。これは、
南畑のお米に合うおかず

なんばた青空市場や南畑ふるさとまつりなどで目にする、素敵なのぼりが印象的な「農バル」。
どのような思いで、どんな活動をされているのか農バルプロジェクト事業企画委員会の柳下春良
さん、新井則幸さんに取材してお聞きしました。地域への熱い思いをご紹介します。(※取材時は令和7年2月)
(担当：新井紀子、小山由佳、飯島紀)

活動内容は？

①ニュースレターの発行

南畑地域まちづくり協
議会の支援も受けて、年
に3〜4回、ニュースレ
ター「なんばたグルー
ル」を発行しています。
ここでは、南畑地域の
農業・商業・工業さまざ
まな事業所で働く方々を
紹介しており、現在は、
22号まで発行しました。
南畑は、お店や事業所
の数は少ないけれど、頑
張っている魅力的な事業

なんですよ。

こうやってイベントで
気軽に南畑の美味しい食
について知り、お店に足
を運んでもらえるきっか
けが出来たこと、南畑の
お米の美味しさを実感し
てもらえたことがとても
嬉しいです。今後も第3
弾、4弾と続けていきたく
いですね。

今後の展望やPRをどうぞ！

今後の予定は「南畑ふ
るさとまつり」で南畑の
彩のきずなで作った「縄
文海進」とおつまみを販
売する予定です。
「縄文海進」はまさに、
僕ら南畑の農家が作った
お米を使用した清酒純米
吟醸酒なので、ぜひこの
機会に飲んでみていただ
きたいですね。

農バルは、南畑を愛す
る人たちが、色んな想
いで南畑に縁があり住ん
でいる人達に「南畑に住
んで良かった」といわれ
るような南畑を作りたい
という想いで楽しく活動
しています。

現在、その活動に応援・
一緒に企画を盛り上げて
くれる方を募集中です。
また、ニュースレター
で紹介させていただける
事業者さま、地元メシで
コラボしてくださる飲食
店さまも併せて募集中で
す。ご連絡は南畑公民館
まで。お待ちしております！

